

## 2025 年度『化血研研究助成』申請要領

1. 趣旨	感染症領域（人獣含む）及び血液領域を対象とした研究に対して助成を行い、対象領域の発展に寄与することを目的とする。
2. 助成対象とする研究領域	<p>感染症領域（人獣含む）及び血液領域を対象とした研究領域は以下の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 細菌学(含真菌学)・寄生虫学関連</li> <li>➤ ウイルス学関連</li> <li>➤ 造血器腫瘍学・造血幹細胞・造血発生関連</li> <li>➤ 血栓止血学・血管生物学関連</li> <li>➤ 免疫学関連（感染症及び血液領域）</li> </ul>
3. 申請者資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記研究領域の基礎的研究において先端的・独創的に取り組んでいる、日本の大学または公的研究機関等に所属する研究者個人、研究チーム・団体とする（研究チーム・団体の場合は主たる研究者が申請すること）。</li> <li>・ 海外で行う研究は対象外とする。</li> <li>・ 大学、大学院の学生ならびに営利法人に所属している者は除く。</li> <li>・ 当財団の寄付講座や共同研究講座等に所属している者は除く。</li> <li>・ 申請は各研究機関の研究室から 1 件とする。同一研究室から複数の申請はできない。複数の申請があった場合には先着申請を優先的に受け付ける。</li> <li>・ 申請者（チームの場合は主たる研究者）は『化血研若手研究奨励助成』及び『化血研ステップアップ研究助成』と重複して申請することはできない。</li> <li>・ 『化血研研究助成』の助成期間中及び助成を受けた者、もしくは『化血研若手研究奨励助成』及び『化血研ステップアップ研究助成』の助成期間中の者は申請することはできない。</li> <li>・ 尚、『化血研若手研究奨励助成』や『化血研ステップアップ研究助成』の助成を過去に受けた者（助成期間終了後）は申請することができる。</li> </ul>
4. 推薦者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学関係に所属する申請者は、所属する大学の教授職以上の推薦が必要。但し、客員教授、名誉教授、准教授が推薦者になることはできない。</li> <li>・ 大学関係以外の公的研究機関等に所属する申請者は、所属する機関のグループ長（教授同等職）以上の推薦が必要。</li> <li>・ 教授やグループ長等が自ら申請される場合には、自薦できる。</li> <li>・ 推薦者は自薦も含め 1 推薦者につき 1 件とする。</li> </ul>
5. 申請方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申請者は当財団のホームページの Web 申請画面から申請する。</li> </ul>
6. 締切日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2025 年 6 月末日までに Web 画面申請する。</li> </ul>
7. 選考方法及び決定通知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当財団の選考規程に基づいて選考委員が書類審査を行い、選考委員会における最終選考を経て、理事会で決定する。</li> <li>・ 選考に際し、申請者が申請時に獲得している他の研究費との重複を考慮して審査・選考を行う。</li> <li>・ 採否の結果は、2025 年 11 月末日までに申請者に通知する。</li> </ul>
8. 採択件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10 件予定</li> </ul>
9. 助成額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1,500 万円（500 万円×3 年間）/件</li> </ul>

10. 助成期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>原則3年間（2026年1月～2028年12月）</li> </ul>
11. 送金時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>2025年2026年及び2027年の12月に500万円を計3回振り込む。</li> </ul>
12. 助成金の使途	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究助成金交付対象の研究課題に直接必要な物品の購入費用、旅費交通費、会議参加費、外注費等、交付対象研究の遂行に必要な費用とする。</li> </ul>
13. 報告義務	<ul style="list-style-type: none"> <li>2027年及び2028年3月末日までに助成期間1年目及び2年目の中間報告書を提出し、助成期間終了後は2029年3月末日までに研究報告書および使途報告書を提出すること。</li> <li>助成期終了後開催する助成研究報告会に出席して研究内容の発表を行うこと。</li> <li>本研究を外部発表する場合、当財団の助成（英文：The Chemo-Sero-Therapeutic Research Institute）によるものであることを明記し、刊行物に掲載した場合にはその写しを当財団に提出すること。</li> </ul>
14. その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請書に記載の個人情報、助成に関し、募集要項等の送付、選考手続き並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがある。但し、利用は目的の達成に必要な範囲で行う。</li> <li>推薦書は採否に関らず一切返却しない。</li> <li>当財団は助成金受領者の作成した報告書を財団ホームページ、財団機関誌等に掲載することができる。</li> <li>助成採択者については、当財団のホームページに、氏名、所属機関、職名、研究課題名等を公表する。</li> <li>採択後、個別の面談やインタビュー・ヒアリング等を行うことがある。</li> <li>助成採択後であっても、採択者が以下に該当した場合は研究助成金の取り消し、または返還を求めることがある。           <ol style="list-style-type: none"> <li>① 採択者から対象研究を中止したい旨の申し出があったとき</li> <li>② 対象研究開始前に、長期海外出張等の理由で対象研究を実施できなくなったとき</li> <li>③ 本財団の規程に違反したとき</li> <li>④ その他、研究助成採択者としてふさわしくない行為があったとき、または特別な事情があるとき</li> </ol> </li> <li>原則として、同一の研究について当財団以外の機関から重複して助成を受けることはできない。他の助成を併せて同じテーマの研究を進める等の特別な理由がある場合には、申請書内の「⑧その他参考事項、希望事項あるいは追加事項等」に各助成金の使途を明確に記載すること。</li> <li>本申請研究の実施、及び外部発表に際しては、各種関連法規およびガイドラインを遵守する。 研究遂行に必要な承認手続きが採択時に完了していない場合は、採択が取消となる場合があります。</li> </ul>
15. 連絡先	<p>一般財団法人化学及血清療法研究所        〒860-0806 熊本県熊本市中央区花畑町4-7 朝日新聞第一生命ビル11階        電話：096-297-2152        FAX：096-300-3156        E-mail：josei@kaketsuken.org</p>